

2021年度 小委員会活動成果報告

(2022 年 2 月 10 日作成)

小委員会名	火害診断補修小委員会	主 査 名：近藤 史朗 就任年月：2020 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	防火委員会	委員長名：原田和典 主 査 名：
設 置 期 間	2021 年 4 月 ～ 2025 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	既刊の「建物の火害診断および補修・補強方法指針・同解説」(以下、指針という)に新たに蓄積された知見を盛り込んだ改定指針を 2023 年 11 月に刊行予定。それに向けた成果をシンポジウムで公表、刊行後は次への課題を抽出する。 初年度：既往の調査法課題抽出、改訂版執筆開始、シンポジウム開催 2 年度：改定原稿を査読者に提出、査読開始 3 年度：改定版刊行、講習会実施。次への課題抽出 4 年度：次回改定に向けた活動	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：無	
	主査：近藤史朗(清水建設) 幹事：高橋晃一郎(大林組)、阪口明弘(ハウスプラス確認検査)、春畑仁一(日本建築総合試験所) 委員：池田憲一(東京理科大学)、大橋宏和(竹中工務店) 梅本宗宏(戸田建設)、梶田秀幸(前田建設工業)、馬場重彰(大成建設)、宮本圭一(鹿島建設)、村上行夫(JFE スチール)、森田武(清水建設) 山崎順二(浅沼組)、吉田正友(大阪工業大学)、李柱国(山口大学)	
設置 WG (WG 名：目的)	コンクリート系 WG：RC 造部分の火害診断及び補修・補強の検討 鋼系 WG：S 造部分の火害診断及び補修・補強の検討 コンクリート調査方法 WG：RC 造部分の火害調査方法の検討	
2021年度予算	220,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://news-sv.aij.or.jp/bouka/aij_bk/6/

項 目	自己評価
委員会開催数	8 回(小委員会 6 回、幹事会 2 回)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	なし
講習会	なし
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	シンポジウム開催(2022年3月11日)
大会研究集会	(2020年度大会(関東)諸行事は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催中止)
対外的意見表明・パブリックコメント等	なし
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	目標達成度100% 1. 3章4章重点作業項目、担当者決め、原稿執筆開始 2. 既往の調査法課題抽出、調査フロー見直し他 3. 火災後の変状、モデルケース追加 4. シンポジウム開催、鑑定人協会等と意見交換
委員会活動の問題点・課題	なし